



令和3年度 文化芸術による子どもの育成事業
橋北中学校演奏プログラム

秋に聴く
～世界の歌曲と日本のうた～

ソプラノ・馬場浩子
ピアノ・星合智美



2021年10月4日(月)
橋北中学校体育館



* アヴェ マリア (Ave Maria)

カッチーニ 作曲 (イタリア (1545?-1618))

「シューベルトのアヴェ・マリア」、「グノーのアヴェ・マリア」と共に三大アヴェ・マリアとも言われる「カッチーニのアヴェ・マリア」。「カッチーニのアヴェ・マリア」は本当は、ロシアの作曲家ヴァヴィロフが作曲したそうです。しかし、彼は、真相を明かすことなく、1973年に亡くなってしまふのです。

Ave maria, Ave maria	アヴェ マリア、	アヴェ マリア
Ave maria ,Ave maria...	アヴェ マリア、	アヴェ マリア
Amen	アーメン	



* 『献呈 (Widmung)』 (歌曲集「ミルテの花」作品 25 の 1)

ロベルト・シューマン作曲 (ドイツ 1810~1856)

10 歳年下の花嫁クララに捧げられた愛の歌曲。歌曲集「ミルテの花」。詩は F.リュッケルト。1840 年に作曲されました。1840 年はシューマン歌曲の年と呼ばれています。シューマンの結婚式の前日に妻となるクララに捧げた歌曲集です。クララへの愛がたくさん詰まった歌曲集です。

【日本語訳】

あなたは私の魂 私の心
私の無上の喜び 私の痛み
あなたは私の世界 私が生きる場所
私の空 私が漂う場所
ああ あなたは私の墓 そこに
私の悲しみを永遠に葬った

あなたは私の憩い 私の安らぎ
天からの授かりもの
あなたの愛が 私を価値あるものとし
その眼差しは 私を輝かせる
あなたの愛が 私を高める
私の良心 私のより良き私!

* 赤とんぼ

三木露風作詞 / 山田耕筰作曲 (1886-1965)

夕やけ小やけの 赤とんぼ
山の畑の 桑の実を
十五で姐(ねえ)やは 嫁にいき
夕やけ小やけの 赤とんぼ

おわれてみたのは いつの日か
小かごに摘んだは まぼろしか
お里の便りも 絶えはてた
とまっているよ 竿(さお)の先



* 翼

武満徹 作詞／作曲 （日本：1930-1996）

武満徹が「翼」という曲を自らの作詞で1982年に書いた作品。日本がまだ成長の勢いを残し、時代にそれほど今のような閉塞感が強くなかった80年代の初めです。「翼を手にし、いつか空を飛ぶ」というテーマを実に美しい歌にしてくれています。

風よ 雲よ 陽光(ひかり)よ
遙かなる空に描く

夢をはこぶ翼
「希望」という字を

ひとは夢み 旅して

いつか空を飛ぶ

風よ 雲よ 陽光(ひかり)よ
遙かなる空に描く

夢をはこぶ翼
「自由」という字を



* ○と△の歌

武満徹 作詞／作曲 （日本：1930-1996）

地球は丸いぜ 林檎は赤いぜ 砂漠は広いぜ ピラミッドは三角だぜ
空は青い 海は深い 地球は丸い小さな星だぜ
空は青い 地球は丸い 海は深い 地球は丸い小さな星だぜ
地球は丸いぜ 林檎は赤いぜ ロシアはでかいぜ バラライカは三角だぜ
※平成20年FMラジオで放送された東京混声合唱団のために作曲した曲。

* 大切なもの

山崎朋子 作詞／作曲 （日本：現在東京都立中学校教諭）

空にひかる星を 君と数えた夜
あの日も 今日のような風が吹いていた
あれから いくつのも季節こえて 時を過ごし
それでも あの 想いを すっと忘れることはない
大切なものに 気づかないぼくがいた
今 胸の中にある あたたかい この気持ち

くじけそうな時は 涙をこらえて
あの日 歌っていた歌を思い出す
がんばれ まけないで そんな声が聞こえてくる
ほんとに 強い気持ち やさしさを教えてくれた
いつか会えたなら ありがとうって言いたい
遠く離れている君に がんばる 僕がいると

大切なものに 気づかないぼくがいた

ひとりきりじゃないこと 君が教えてくれた

大切なものを……



プロフィール

馬場 浩子 Hiroko Baba (ばば ひろこ)

(ソプラノ歌手・合唱指揮者・ヴォイストレーナー)



武蔵野音楽大学声楽科卒業。'07 三重県文化奨励賞受賞。

オペラ「あまんじゃくとうりこひめ」(あまんじゃく)でデビュー。「蝶々夫人」(蝶々さん)、「夕鶴」(つう)、「フィガロの結婚」(伯爵夫人)、「ドン・ジョヴァンニ」(ドンナ・エルヴィーラ)、「こうもり」(ロザリンド)、「メリーウィドウ」(ハンナ)等多数出演。リサイタルの他、「第九」(ベートーヴェン)、「レクイエム」(モーツァルト)、「千人の交響曲」(マーラー)等のソリストとしても活躍。

共演した指揮者は大友直人、岩村力、現田茂夫、星出豊、今村能等多数。ザルツブルグ・モーツァルテウム大ホール、北京・海城劇場での親善公演にソプラノソリストとして出演。2011 年からは合唱指揮者としても活躍。

2016 年ウィーン国立歌劇場復興支援コンサート、聖シュテファン大聖堂奉納演奏は高い評価を受ける。

2019 年にはイタリア、ヴァチカン市国からも招聘を受け、総勢 86 名で渡伊。サンピエトロ大聖堂でのミサ、システリーナ礼拝堂での献唱、アッシジサンフランチェスコ大聖堂でのコンサートにおいて合唱指揮を務める。

また、音楽企画・制作面での手腕も発揮、オペラ制作、コンサート企画・プロデュース等手がけている。他に東京国際声楽コンクール、クラシック音楽コンクール等の審査、熟年大学講師等社会活動も精力的にこなす。

女声アンサンブル Marimo 座主宰。津女声合唱団、三重混声合唱団あんだあれ 70、各指揮者。四日市の第九合唱指導・音楽監督。三重オペラ協会顧問、日本演奏連盟会員。

四日市市三浜文化会館運営委員。全国ファミリー音楽コンクール実行委員、

名古屋芸術大学音楽領域教授。三重大学教育学部非常勤講師。

星合 智美 Tomomi Hoshiai (ほしあい ともみ)



三重大学教育学部音楽教育卒業。同大学大学院修了。

2015 年、津市文化奨励賞受賞。

2016 年、リサイタルを津で開催。2014 年、2018 年、星合智美アンサンブルコンサートを開催。ジョイントリサイタルを、津(1995 年、2013 年)、名古屋(1997 年)、四日市(2009 年)、松阪(2009 年)で開催。

オペラ公演「こうもり」「ヘンゼルとグレーテル」「子供と魔法」「おこんじょうるり」、馬場浩子氏の「歌の散歩道」「Duo の楽しみ」、伊藤理絵氏と榊原利修氏との“トリオ響”コンサートなど、多数の声楽や合唱の演奏会、オペラ公演などでピアノを担当している。

(故)中尾きぬ系、山村美知子、兼重直文、高瀬瑛子の各氏に師事。

現在、三重大学教育学部、高田短期大学非常勤講師。

津女声合唱団、三重混声合唱団あんだあれ 70、アンサンブル LaFata 専属ピアニスト。

三重オペラ協会理事。三重新音楽家協会、ピアノ音楽研究会、彩の会の各会員。トリオ響メンバー。